

## 教育長からのメッセージ



生徒のみなさんへ

藤沢市教育委員会教育長の岩本将宏です。新型コロナウイルス感染症による休校が続き、我慢の毎日をお過ごしているみなさんへお伝えしたいことがあります。

3月2日から、感染防止のため全国の学校が一斉休校になりました。大切な卒業式や入学式も例年のようには実施できず、授業も最後まで終えることができませんでした。また、4月からも『緊急事態宣言』により休校が継続し、現在のところ授業の再開は5月の連休明けからになってしまいました。

学校へ行けず、友達と遊ぶこともできず、休日でも家族で外出することも控えなければならない生活が長く続いています。家の中でできることにも限りがあり、ストレスがたまります。また、学習の遅れも心配になります。保護者の方も、感染の危険の中、仕事を休むことができなかつたり、仕事に行きたくても行けない方もあり、大変なご苦労を抱えています。

今回の新型コロナウイルス感染症では、多くの命が失われています。持病のある方やお年寄りの方は特に心配されています。自分の命はもちろんのこと、大切な人の命を守るためにも、今、行っている我慢を続けていかななくてはなりません。大きな災害に合われた方が、「普段どおりの生活が、どんなに幸せなことか。」と言われています。一日も早く普段どおりの生活を取り戻すためにも、今は一丸となって取り組むときだと思えます。

困ったときや苦しいことがあるときは、保護者の方や身近な大人に相談してください。学校の先生たちもみなさんのことをとても心配しています。相談ごとがある場合には、遠慮なく電話などで連絡してください。まだしばらく我慢の日々が続きますが、力を合わせて乗り切りましょう。よろしくおねがいします。

藤沢市教育委員会教育長 岩本将宏